コースコード：RH-RH294
税込価格：264,000円 (税抜価格：240,000円)
日数：4日間

前提条件

RHCSA 認定試験 (EX200) に合格済み、または同等の Red Hat Enterprise Linux の知識と経験を有する
無料のスキルチェック (https://www.redhat.com/rhtapps/assessment/)
でこのコースが自分のスキルに最適かどうかを確認してください。

受講対象者

このトレーニングは、以下のタスクを担当する Linux システム管理者、DevOps
エンジニア、インフラストラクチャ自動化エンジニア、システム設計エンジニア向けに作成されています。

・●構成管理の自動化
・●再現性のある一貫したアプリケーション・デプロイメント
・●開発、テスト、プロダクション向けサーバーのプロビジョニングとデプロイ
・●DevOps の継続的インテグレーション/継続的デリバリーのワークフローとの統合

コース概要

Linux システム管理タスクを Red Hat Ansible Automation Platform で自動化する方法を習得
Red Hat Enterprise Linux Automation with Ansible (RH294) は、プロビジョニング、構成、アプリケーション・デプロイメント、オーケストレーションを自動化する必要がある、Linux
システム管理者および開発者向けに作成されています。

このコースは Red Hat® Enterprise Linux® 8.4 および Red Hat Ansible Automation Platform 1.2
に基づいています。

目的

・自動化により手動プロセスを排除することで運用効率を向上できます。
・組織の動的 IT インフラストラクチャを簡単に拡張できます。
・アプリケーションの価値実現までの時間を短縮します。・必要とされるイノベーションを DevOps
の実践によって迅速に適応させ、実装できるようになります。

Ansible Playbook を効果的に作成し、Red Hat Ansible Automation Platform
を適切に利用することで、自動化の第一原則を適用して実際の Linux システムとサービスの問題を解決できるようになります。ワークフローを自動化するスキルを習得し、DevOps
プラクティスの基盤を構築し、Ansible Automation Platform
を活用して開発効率を高める方法を学びます。

アウトライン

Ansible の概要
Red Hat Ansible Automation Platform の基本概念とその使用方法を理解し、Red Hat Ansible
Automation Platform をインストールします。

Ansible Playbook の実装

管理対象ホストのインベントリーを作成し、簡単な Ansible Playbook を記述します。また、Playbook を実行してそれらのホストでタスクを自動化します。

変数およびファクトの管理
変数を使用する Playbook を作成して、管理対象ホストの情報を参照する Playbook とファクトの管理を単純化します。

変数およびファクトの管理
変数を使用する Playbook を作成して、管理対象ホストの情報を参照する Playbook とファクトの管理を単純化します。

タスク制御の実装
Ansible Playbook でのタスク制御、ハンドラー、およびタスクエラーを管理します。

管理対象ホストへのファイルのデプロイ
Ansible で管理されるホスト上のファイルをデプロイ、管理、調整します。

複雑な Play と Playbook の管理
より大規模で複雑なプロジェクト向けに最適化された Playbook を作成します。

ロールによる Playbook の単純化
Ansible のロールを使用して Playbook の開発を迅速化し、Ansible コードを再利用します。

Ansible のトラブルシューティング
Playbook と管理対象ホストをトラブルシューティングします。

Linux 管理タスクの自動化
一般的な Linux システム管理タスクを Ansible で自動化します。